

# 海上警報

記号	警報の種類	基準
[W]	海上風警報	風速28ノット以上
[GW]	海上強風警報	風速34ノット以上
[SW]	海上暴風警報	風速48ノット以上
[TW]	海上台風警報	台風によって風速64ノット以上
FOG[W]	海上濃霧警報	視程0.3海里以下

注: その状態になっているか、24時間以内にその状態になると予想されるときに発表される。

# 寒気の吹き出しと雲画像

- 気温が低く、海面水温が高い。
- 雲頂高度の低い筋状の対流雲。
- 寒気が強い→離岸距離が短い(海に出てすぐに雲が発生する)。

# 逆転層

- 前線逆転層：
  - 温暖前線面（や寒冷前線面）。
  - 逆転層の上で湿潤。
- 沈降逆転層：
  - 高気圧や寒気の吹き出し域。
  - 逆転層の上で乾燥。
- 接地逆転層：
  - 放射冷却により地表付近に形成される。

# 温帯低気圧の中心と前線の予想

- 中心位置と示度：
  - 地上気圧予想図に従う。

# 温帯低気圧の中心と前線の予想

- 前線：
  - 850hPa気温予想図と相当温位予想図を使う。
  - 等温線(等相当温位線)の集中帯の暖気側。
  - 暖気と寒気の勢力→温暖、寒冷前線。
  - 寒冷前線と温暖前線がぶつかった場所→閉塞点。
  - 等温線の数: 寒冷前線のほうが多ければ寒冷型閉塞、温暖前線のほうが多ければ温暖型閉塞。
  - 前の時刻からの一貫性、常識的な時間変化。

# 山雪と里雪

- 山雪：
  - 北西季節風が強いとき。
  - 等圧線がこみあっている。
  - 平地よりも山地で大雪になりやすい。
- 里雪：
  - 北西季節風はあまり強くないが、上空に強い寒気が入っているとき。
  - 日本海に小さい低気圧が発生することがある。
  - 平地で大雪になりやすい。

# 日本海(寒帯気団)収束帯

- 大陸から吹き出した寒気が白頭山で分流。
- 東側で北風＋西側で北西風。
- 日本海から北陸、山陰地方で合流。
- 落雷、突風、大雪。

# 房総不連続線

- 高気圧の張り出しによる北西風が中部山岳で分流。
- 関東平野で北東風＋駿河湾で西風。
- 房総半島付近で合流。
- 不連続線の北側で層積雲、くもりまたは小雨。

# 風の強さ

強さ	平均風速
やや強い	平均風速10m/s以上
強い	平均風速15m/s以上
非常に強い	平均風速20m/s以上
猛烈な	平均風速30m/s以上

# 波の高さ

高さ	有義波高
やや高い	有義波高が1.25mを超える
高い	有義波高が2.5mを超える
しけ	有義波高が4mを超える
大しけ	有義波高が6mを超える
猛烈なしけ	有義波高が9mを超える

注: 有義波高とは、波高の高いほうから順に全体の1/3の個数の波を選び、これらの波高を平均したものである。

# 地形性の降水

- 暖湿な空気が山地に流入→風上側の斜面で強制上昇→風上側で多量の降水。